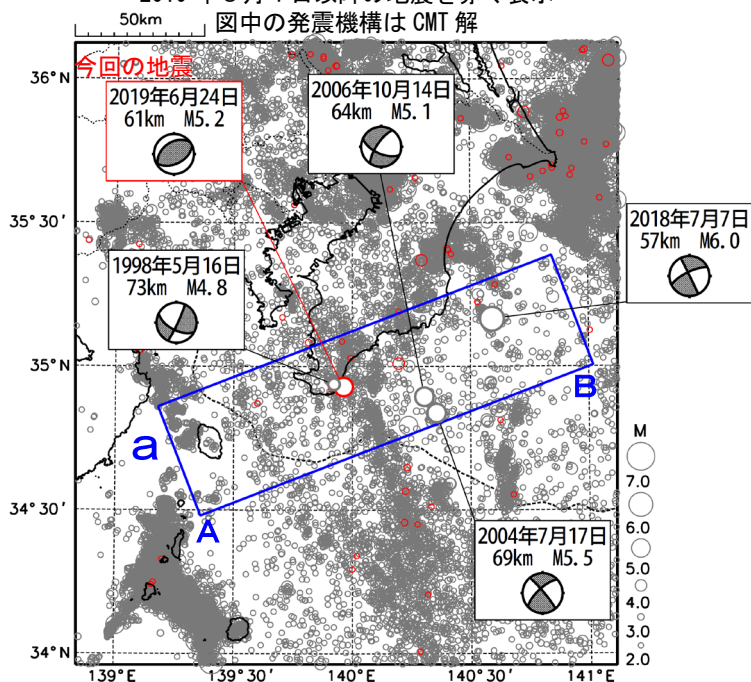


6月24日 千葉県南東沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2019年6月30日、
 深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
 2019年6月1日以降の地震を赤く表示
 図中の発震機構はCMT解

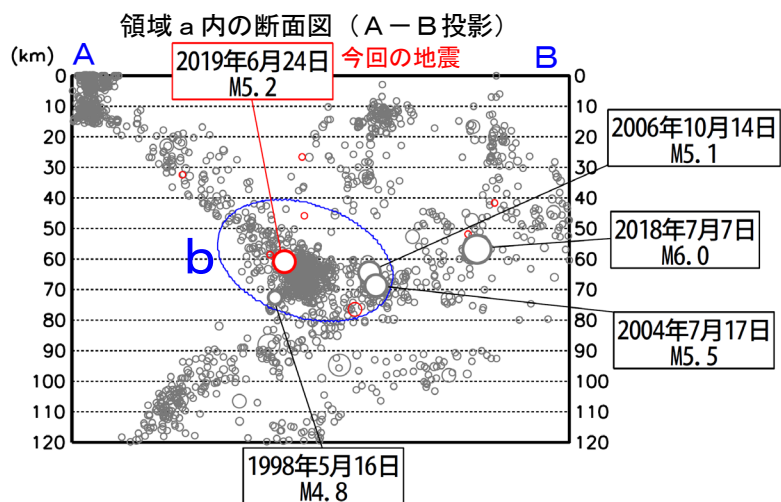
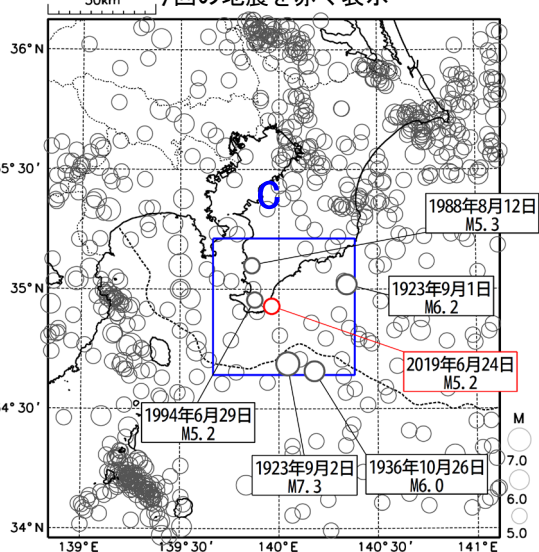


2019年6月24日09時11分に千葉県南東沖の深さ61kmで $M 5.2$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

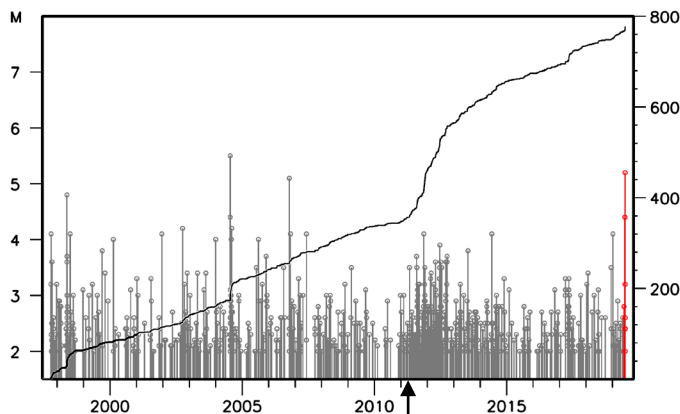
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 4$ から5程度の地震がたびたび発生しており、今回の地震と震央が近いところでは、1998年5月16日に深さ73kmで $M 4.8$ の地震（最大震度3）が発生した。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 5.0$ 以上の地震がたびたび発生しており、1923年に発生した関東地震の余震（9月1日の $M 6.2$ 及び9月2日の $M 7.3$ ）のほか、1936年10月26日の $M 6.0$ の地震が発生した。

震央分布図
 (1922年1月1日～2019年6月30日、
 深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
 今回の地震を赤く表示



領域b内のM-T図及び回数積算図



東北地方太平洋沖地震

領域c内のM-T図

